**-事業者向け　放課後等デイサービス自己評価表**

**つばさ**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  | **チェック項目** | **はい** | **どちらともいえない** | **いいえ** | **改善目標、工夫している点など** |
| 環境・体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | ○ |  |  | フロアを2つ有効に活用している |
| ② | 職員の配置数は適切であるか | ○ |  |  | 必要とされる人員配置しており、保育士中心に規定以上の人数を配置している |
| ③ | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | ○ |  |  | すべてバリアフリーとなっている |
| 業務改善 | ④ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | ○ |  |  | 定期的に開かれる会議の中で意見交換や業務の改善が図れるように実施している |
| ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | ○ |  |  | アンケートを毎年実施している |
| ⑥ | この自己評価の結果を、 事業所の会報やホームページ等で公開しているか | ○ |  |  | 当社ホームページを開設しており、普段の様子などブログを活用し周知している |
| 適切な支援の提供 | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか |  |  | ○ | 現状実施していない |
| ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | ○ |  |  | 西児連やこども未来センターからの研修などなるべく参加している。また、研修情報があれば希望者には参加するように呼び掛けている。 |
| ⑨ | アセスメントを適切に行い、 子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、 放課後等デイサービス計画を作成しているか |  | ○ |  | 保護者のニーズを中心に事業所の特徴を生かして計画に盛り込んでいる |
| ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか |  |  | ○ | 特に状況を図るアセスメントツールは使用していないが、今後導入予定。 |
| ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか |  | ○ |  | 少人数の為、社員が中心となり活動のプログラムを考えている |
| ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | ○ |  |  | アウトソーシングを取り入れ、様々な活動やイベントを企画している |
| ⑬ | 平日、休日、 長期休暇に応じて、 課題をきめ細やかに設定して支援しているか |  | ○ |  | きめ細やかかは不明だが、いろんな課題に取り組めるように事業所の特徴を生かして支援していると思う |
| ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ |  |  | 特に分けている事はしていないが、体調などを考慮し個別対応も実施している |
| ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | ○ |  |  | 開始前には当日の動きなどミーティングを実施している。役割などは行動表を配布し書面化している。 |
| ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い､気付いた点等を共有しているか |  | ○ |  | 送迎が遅いため終了後には実施が難しい。ＳＮＳなどを活用し情報の共有を図っている |
| ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | ○ |  |  | 日々の記録と、突発的な事項など記録は取れていると思う。それにより改善や検証にもつながっている。 |
| ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | ○ |  |  | 毎年保護者との懇談を実施しており、その際にモニタリングも実施している |
| ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか | ○ |  |  | 社会活動や地域との交流などに参加し、日常動作訓練も実施している |
| 関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携 | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | ○ |  |  | 現状はサビ管または療育主任が参加するようにしている。 |
| ㉑ | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | ○ |  |  | 新規の時は事前に学校と打ち合わせを行い、年間予定などは保護者から頂いている。学校の担任とも情報共有している。 |
| ㉒ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか |  | ○ |  | 当事業所では受け入れてないが、必要に応じて保護者との協議を行い対応を行っている。協力医療機関とも連携をしている。 |
| ㉓ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | ○ |  |  | 入学前に情報の共有など取り組んでいるが、なかなかうまく行けてない。もっとこちらから動く必要がある。 |
| ㉔ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか |  | ○ |  | 今年が初めての卒業生がでるのでこれから。 |
| ㉕ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | ○ |  |  | 研修の機会があれば参加しており、各専門機関との連携も図っている |
| ㉖ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | ○ |  |  | 地域の公園やイベントなどに参加するようにしている |
| ㉗ | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | ○ |  |  | 西児連に参加し積極的に様々な会へ参加している |
| ㉘ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | ○ |  |  | 毎年、面談を実施している。また、送迎時に直接話をする場合もある。 |
| ㉙ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント･トレーニング等の支援を行っているか | ○ |  |  | 保護者向けに勉強会などを開催し共に向上出来る様に支援している |
| 保護者への説明責任等 | ㉚ | 運営規程、 支援の内容、 利用者負担等に ついて丁寧な説明を行っているか | ○ |  |  | 契約時にすべてを説明し配布している。 |
| ㉛ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ○ |  |  | 相談窓口を設置している。（重要事項に掲載している） |
| ㉜ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ○ |  |  | 親子参加型のイベントを開催し、そこで保護者同士や職員を交えて交流する場を提供している。 |
| ㉝ | 子どもや保護者からの苦情について、 対応の体制を整備するとともに、 子どもや保護者に周知し、 苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | ○ |  |  | その都度、電話や訪問し解決に取り組んでいる。 |
| ㉞ | 定期的に会報等を発行し、 活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | ○ |  |  | 年間４回のお便りと、当社ＨＰ、ＳＮＳを活用し連絡体制をとっている。 |
| ㉟ | 個人情報に十分注意しているか | ○ |  |  | 個人情報の同意書を取り十分に配慮している |
| ㊱ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | ○ |  |  | 保護者の場合は第３者の立ち会いや、親族などに間に入ってもらっている。 |
| ㊲ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか |  |  | ○ | 特に地域住民を招待するような行事はしていない。運営は心がけている。 |
| 非常時等の対応非常時等の対応 | ㊳ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、 職員や保護者に周知しているか | ○ |  |  | すべてにおいてマニュアルを作成し、職員間で周知している。年に１度見直しも実施。重要事項で保護者に説明している。 |
| ㊴ | 非常災害の発生に備え、 定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか |  |  | ○ | 非難の経路など確認はしているが、訓練は実施していない。 |
| ㊵ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | ○ |  |  | 外部の研修に参加している。また、事業所内でも定期に議題に挙げ意識付けをしている。 |
| ㊶ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | ○ |  |  | 同意書を取り、時間や場所、方法など細かに記録し保護者への説明も行っている。 |
| ㊷ | 食物アレルギーのある子どもについて、 医師の指示書に基づく対応がされているか | ○ |  |  | 医師の情報提供や保護者からの聞き取りを行い配慮している。ただ、原則、危険なものは提供していない。代替え品で対応している。 |
| ㊸ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | ○ |  |  | まず、書くことを意識させている。出来事は会議で共有している。 |